



町田市交通政策特別委員会調査報告書

本委員会は、付議された事件についての調査を、下記のとおり報告する。

記

- 1 付議事件 ①小田急多摩線延伸に関する事項
②多摩都市モノレール町田方面延伸に関する事項
③バス路線網再編に関する事項
④その他交通政策に関する事項
- 2 調査目的 多様な都市機能を支える基幹交通機能の強化のため。
- 3 委員会の開催状況

年	月 日	概 要
平成 26 年 (2014)	6. 3	1 多様な都市機能を支える基幹交通機能の強化のため、委員 10 名をもって構成する本特別委員会が設置され、委員の選任を行う。 委員 おぜき重太郎 渡場悟視 佐藤和彦 山下てつや 河辺康太郎 吉田つとむ 川畑一隆 熊沢あやり 佐藤伸一郎 藤田 学 2 正副委員長の互選を行う。 委員長 佐藤伸一郎 副委員長 おぜき重太郎
	6. 25	議題 1 付議事件 ①小田急多摩線延伸に関する事項 付議事件 ②多摩都市モノレール町田方面延伸に関する事項 付議事件 ③バス路線網再編に関する事項 行政報告 「小田急多摩線延伸計画に関する研究会」 の成果報告について 行政報告 「町田市便利なバス計画」の策定について 議題 2 付議事件 ④その他交通政策に関する事項

年	月 日	概 要
平成 27 年 (2015)	3. 2	<p>議題 1 付議事件 ①小田急多摩線延伸に関する事項 行政報告 小田急多摩線の延伸に向けた取り組み状況について</p> <p>議題 2 付議事件 ②多摩都市モノレール町田方面延伸に関する事項 行政報告 多摩都市モノレールの延伸に向けた取り組み状況について</p> <p>議題 3 付議事件 ③バス路線網再編に関する事項 行政報告 路線バス新規路線導入実証実験運行事業の利用状況について</p> <p>議題 4 付議事件 ④その他交通政策に関する事項</p>
	6. 24	<p>議題 1 付議事件 ①小田急多摩線延伸に関する事項 付議事件 ②多摩都市モノレール町田方面延伸に関する事項 付議事件 ③バス路線網再編に関する事項 付議事件 ④その他交通政策に関する事項 行政報告 「快適・便利な交通ターミナル」調査検討の報告について</p>
	8. 27	<p>議題 1 付議事件 ①小田急多摩線延伸に関する事項 付議事件 ②多摩都市モノレール町田方面延伸に関する事項 付議事件 ③バス路線網再編に関する事項 付議事件 ④その他交通政策に関する事項 行政報告 2015年度町田市路線バス新規路線導入実証実験運行事業について</p>
	12. 1	<p>議題 1 付議事件 ①小田急多摩線延伸に関する事項 付議事件 ②多摩都市モノレール町田方面延伸に関する事項 付議事件 ③バス路線網再編に関する事項 付議事件 ④その他交通政策に関する事項 行政報告 地域コミュニティバス「玉ちゃんバス」南ルートの運行開始について</p>

年	月 日	概 要
平成 28 年 (2016)	2. 29	1 特別委員の辞任 委員 吉田つとむ 熊沢あやり 佐藤伸一郎 2 特別委員の選任 委員 白川哲也 石川好忠 いわせ和子
	3. 11	1 委員長の互選を行う。 委員長 藤田 学
	3. 29	議題 1 付議事件 ①小田急多摩線延伸に関する事項 付議事件 ②多摩都市モノレール町田方面延伸に関する事項 付議事件 ③バス路線網再編に関する事項 付議事件 ④その他交通政策に関する事項 行政報告 多摩都市モノレール及び小田急多摩線の延伸に 関する取り組み状況等について
	4. 11	議題 1 付議事件 ①小田急多摩線延伸に関する事項 付議事件 ②多摩都市モノレール町田方面延伸に関する事項 付議事件 ③バス路線網再編に関する事項 付議事件 ④その他交通政策に関する事項 行政報告 国の交通政策審議会による「東京圏における今 後の都市鉄道のあり方について」の答申（案） について
	6. 3	議題 1 付議事件 ①小田急多摩線延伸に関する事項 付議事件 ②多摩都市モノレール町田方面延伸に関する事項 付議事件 ③バス路線網再編に関する事項 付議事件 ④その他交通政策に関する事項 今後の交通政策の進め方について
	6. 17	議題 1 付議事件 ①小田急多摩線延伸に関する事項 付議事件 ②多摩都市モノレール町田方面延伸に関する事項 付議事件 ③バス路線網再編に関する事項 付議事件 ④その他交通政策に関する事項 委員会調査報告書に付記する意見について

4 調査の経過

本委員会は、多様な都市機能を支える基幹交通機能の強化のため、平成26年(2014年)6月3日に設置され、以降、10回の委員会を開催し、付議事件①小田急多摩線延伸に関する事項、付議事件②多摩都市モノレール町田方面延伸に関する事項、付議事件③バス路線網再編に関する事項及び付議事件④その他交通政策に関する事項について調査、検討を重ねてきた。

まず、平成27年(2015年)12月1日までの調査の経過については、平成28年(2016年)2月25日の本会議において、中間報告を行った。

次に、平成28年(2016年)4月11日の委員会において、国の交通政策審議会による「東京圏における今後の都市鉄道のあり方について」の答申(案)について行政報告を受け、平成28年(2016年)6月2日の本会議において、調査の経過として次の内容の中間報告を行った。

答申(案)において、多摩センターから町田までの多摩都市モノレールの延伸に関する記載内容については、「多摩地域の主要地区間のアクセス利便性の向上」と明記され、課題として「導入空間となりうる道路整備が前提となるため、その進捗を見極めつつ、事業化に向けて関係地方公共団体・鉄道事業者等において具体的な調整を進めるべき」と明記された。

次に、唐木田から上溝までの小田急多摩線の延伸に関する記載内容については、「相模原市及び町田市と都心部とのアクセス利便性の向上を期待」と明記され、課題として「収支採算性に課題があるため、関係地方公共団体等において、採算性の確保に必要な需要の創出に繋がる沿線開発の取組等を着実に進めた上で、費用負担のあり方を含む事業計画について十分な検討が行われることを期待」、「東京都と神奈川県に跨がる路線であるため、関係地方公共団体が協調して検討が行われることも期待」、そして「関係地方公共団体において更なる延伸を検討する場合には、本区間の整備の進捗状況を踏まえつつ行うことが適当である」と明記された。

次に、「駅空間の質的進化に資するプロジェクト等」において、「駅マネの取組が特に期待される駅」に町田駅が含まれた。

次に、「地方公共団体又は鉄道事業者からは、以下のプロジェクトについても提案があった」という中で、「町田駅における駅前広場整備及び駅改良」、そして「鶴川駅における橋上駅舎化及び駅前広場・自由通路整備」について明記された。

5 調査の結果

平成28年（2016年）6月17日の委員会において、議論の末、付議事件①小田急多摩線延伸に関する事項、付議事件②多摩都市モノレール町田方面延伸に関する事項、付議事件③バス路線網再編に関する事項及び付議事件④その他交通政策に関する事項について、下記の意見を全員一致で決定した。

記

総括的な意見

(1) 今後の町田市の交通政策に対し、大きな影響を与える国の交通政策審議会の答申が発表された。答申の中では、多摩都市モノレールの延伸や小田急多摩線の延伸について、課題提示と合わせ意義のある路線であるという位置づけがなされた。

引き続き、市は町田市民にとっての移動利便性向上はもとより、既存路線の延伸や新規バス路線の導入が、戦略的なまちづくりの観点においても、その効果が最大化されるよう、引き続き交通政策に対し、意欲的に対応されたい。

付議事件 ①小田急多摩線延伸に関する事項

(2) 小田急多摩線の延伸は、首都圏南西部の広域交通ネットワークの拡充が図られ、地域の交通利便性を向上させるとともに地域の発展に極めて重要な役割を担うことが期待される。答申内容を真摯に受け止め、課題である収支採算性の確保に必要な需要の創出に繋がる沿線開発のあり方について、関係自治体、市民意見を調整し、町田市の発展に貢献できるよう着実に事業を進められたい。また、答申内容を幅広く市民に周知し、機運醸成にさらに努められたい。

(3) 最新データに基づき、需要予測や概算事業費の算出、事業採算性の調査検討を進められたい。

付議事件 ②多摩都市モノレール町田方面延伸に関する事項

(4) 町田市内の鉄道駅は外縁部に位置していることから、鉄道駅までの交通が不便な地域も多く、このような地域では路線バスに頼った生活をしている。そのため、市内のみならず多摩地域の南北方向をつなぐ、多摩都市モノレールの町田方面への延伸は、多摩地域における交通ネットワークの充実におおいに効果があるものと期待する。答申内容を真摯に受け止め、課題である導入空間確保に向け、引き続き東京都との調整を進めるとともに、延伸予定ルート上の地権者との交渉など対象地域との調整についても早期に進め、町田市の発展に貢献できるよう着実に事業を進められたい。また、答申内容を幅広く市民に周知し、機運醸成にさらに努められたい。

付議事件 ③バス路線網再編に関する事項

- (5) 一部地域のお年寄りの多い地域には、バスの乗り降りがしやすい低床バスの配車をさらに充足するよう働きかけられたい。
- (6) 多摩都市モノレール路線の道路が多摩センターから市内の道路まで中間点完成後、町田までのバス路線を検討されたい。
- (7) 町田駅周辺の都市交通の課題を改善するとともに、今後の広域交通網の変化に対応するため、快適な空間の確保、利便性の向上、わかりやすさの向上を目指した交通ターミナル機能強化を図られたい。(バス停の分散化の改善、サイン表示等)
- (8) 公共交通手段の空白地区の解消にあらゆる手段を講じ、早期に進められたい。

付議事件 ④その他交通政策に関する事項

- (9) 「東京圏における今後の都市鉄道のあり方について」の答申のうち、「地方公共団体又は鉄道事業者からは、以下のプロジェクトについても提案があった」という中で、「鶴川駅における橋上駅舎化及び駅前広場・自由通路整備」についても提案があったので、しっかりと受け止められたい。
- (10) 小田急多摩線延伸及び多摩都市モノレール町田方面延伸に関しては、北部丘陵の貴重な緑地保全と景観維持の観点から、建設工事等の開発事業を行う際は、地域住民の合意形成に十分留意されたい。特に里山管理活動を行っている団体や里山を通じた教育活動を行っているNPO法人等からの意見を踏まえられたい。また、沿線の土地開発に当たっては、地域住民が持続的な生活が送れるまちづくりを行われたい。
- (11) 高齢化社会や環境面を配慮した交通政策を引き続き検討されたい。

平成28年(2016年)6月17日

町田市交通政策特別委員長 藤 田 学

議長 佐藤 伸一郎 様